

平成27年度 職員研修会報告

須坂東高等学校

| 7月22日(水)  | 9月25日(金)   | 11月17日(火)  | 1月7日(木)  |
|---|--|--|--|
| コンプライアンス研修会   | アクティブラーニング研修会  | 人権同和研修会  | コンプライアンス研修会  |
| ①「生徒指導における危機対応」<br>②「体罰防止について」  | 「学習の科学に基づく授業づくり」   | 「発達障害の理解～子どもに必要な支援～」   | 「私費会計取扱の適正化について」   |
|   | 東京大学大学総合教育研究センター CoREF<br>杉山 二季 氏  | 社会福祉法人森と木<br>障害サポート・マネージャー<br>岸田 隆 氏   | 須坂東高等学校<br>宮下事務長   |
| ①生徒の問題行動(暴言・暴力)への対応に係わる事例研究を通して、生徒指導における危機対応のあり方について話し合い、危機を未然に防ぐための対策について共通理解を図りました。<br>②体罰事例を通して、感情をコントロールし体罰を防止する指導のあり方について職員間で理解を深めることができました。 | 一人ひとりの学ぶ力を引き出す授業デザインとして、CoREF が提唱する「知識構成型ジグソー法」をご紹介いただき、協調的な学びを組織する授業の進め方について、体験的に理解を深めることができました。授業改善に向け、学校全体の授業について考えるよい機会となりました。 | 発達障害で生じやすい症例別の傾向や思春期における課題を踏まえての係わり方、チーム支援の進め方等についてご説明いただき、高校における必要な支援のあり方について、多くの示唆を与えていただきました。 | 私費会計に係わる不祥事の事例を参考に、会計適正処理のポイントについて講義していただきました。クラブ活動等の会計においても、金銭管理や証拠書類の管理保存方法等に関して、適正な取り扱いがなされるよう説明していただき、理解確認を図ることができました。 |